



明治大学校友会
柏地域支部

ホームページ <http://hakumei-apples.jp>
Facebook <https://www.facebook.com/meiji.hakumei/>



東京大学総合図書館

— 第 3 7 号 —

発行日 令和 8 年 1 月 1 日
発行 明治大学校友会千葉県
西部支部柏地域支部
発行人 竹之内 明
住所 〒277-0805
千葉県柏市大青田 1015
電話 04-7131-3080
編集 山田秋彦
(☎ 04-7169-0333)
E-Mail : hakumei2@gmail.com

P1 : 謹賀新年

P3 : 健康麻雀大会

P2 : 校友会代議員総会、全国校友福井大会

P4 : ゴルフコンペ、主なイベント予定ほか

謹賀新年

新年あけましておめでとうござい
ます。会員の皆様におかれましては、
ご健勝にて新年をお迎えのこととお
慶び申し上げます。令和 8 年が会員
の皆様にとりまして、幸多い一年と
なりますようご祈念申し上げます。

令和 7 年度も残り 3 か月となりま
したが、当地域支部の活動も、会員
皆様のご支援・ご協力を賜りながら
順調に遂行してまいりましたことに
心より感謝申し上げます。

まず、5 月 18 日開催の第 23 回柏
地域支部総会・懇親会におきまして
は、春の叙勲で旭日大綬章を受章さ
れました会員である元衆議院議員・
櫻田義孝氏にもご出席いただき、皇
居での親授式のお話などを伺うこと
ができました。アトラクションではフ
ラダンスの披露もあり、記憶に残る
総会・懇親会になったものと思います。

また、5 月 25 日には、副支部長・今
井今井享氏の企画により、東京六
大学野球連盟結成 100 年の節目の
年であり、春季リーグ戦で明治大学
が優勝の可能性ありとのことで、流
山地域支部との共催で 12 名にて法
大戦の応援に行きました。結果は残
念ながら敗戦し、早大との優勝決定
戦でも惜しくも敗れましたが、秋季

リーグ戦では見事に通算 44 回目の
優勝を達成いたしました。

参考までに、11 月末日時点での通
算優勝回数は、早大 49 回、法大 46
回、明大 44 回、慶大 40 回、立大 13
回、東大 0 回とのことでした。

さらに、10 月 8 日には、野田市に
本社を置くキッコーマン株式会社に
在職されていた副支部長・関根生夫
氏の企画により、「キッコーマンもの知
りしうゆ館」および宮内庁ご用達の
醤油を醸造されている「御用醤油
醸造所」の見学、茂木本家美術館で
の絵画鑑賞、ならびにキッコーマン(株)
の関連会社である(株)千秋社が管理
運営する清水公園内レストランでの
昼食会を実施し、17 名と多くの
方々にご参加いただきました。厚く
御礼申し上げます。また、関根生夫
氏には、当イベントの資料作成や送付
など、多大なるご高配を賜りました
ことに深く感謝申し上げます。

ところで、会報誌「はくめい」第 36
号にて、令和 8 年度柏地域支部総
会の開催会場を「ハート柏迎賓館」と
掲載いたしました。同館が改修工
事に伴い、令和 8 年 4 月以降一時閉
館するとの連絡がありましたため、
会場が変更となりますことをご了承
ください。

話は変わりますが、新聞記事に
「健康都市宣言」を「健康都市宣言」
と掲げる自治体があること、また、
ある高校の文集では先生が「最幸な
人生を——」とメッセージを寄せてい
ること、俳優・大村崑氏の著書『93
歳、崑ちゃんのハッラツ幸齢期』におい
ても「歳を重ねることに幸せになるな
んて、明るい気持ちになるでしょう」
と述べられていることが紹介されてい
ました。私たち会員も、「高齢者」で
はなく「幸齢者」との気持ちを持ち、
これからも

元気に歩
んでまいり
ましょう。

まとめ
のなご
挨拶と
なり
ました
が、
本年
も会
員皆
様の
ご
支
援・ご
協
力を
賜り
ます
よう
願い
申し
上げ
、新
年のご
挨拶
とさ
せて
いた
だき
ます。

昭和 44 年商学部卒

柏地域支部長 竹之内 明



明治大学校友会 代議員総会報告

令和7年度明治大学校友会定時代議員総会が、令和7年7月27日(日)に駿河台キャンパスアカデミーコモン3階のアカデミーホールにおいて開催されました。前日の26日(土)には、同アカデミーホールで「支部長・幹事長・地域支部長・本部長懇親会」が開催され、上野正雄学長が「権利自由、独立自治細見」という演題で講演されました。「権利自由」という言葉は1881年(明治14年)公表の明治法律学校設立趣意書の中に記載されており、「独立自治」については1899年から1903年頃にかけて、創立者の一人であった岸本辰雄氏が校長の時に演説等を通じて強調された言葉との話がありました。

27日の定時代議員総会は、代議員587人で、当日出席者379人、委任状提出者171人の計550人との代議員資格審査報告があり、議事に入りました。審議事項では令和6年決算報告、監査報告、令和7年度活動計画、予算(一般収支予算6億2728万8千円余)が可決されました。その後、

全国校友大会旗が香川県支部から福井県支部に引き継がれ、令和7年9月27・28日(土・日)開催の福井大会への参加PR、又令和8年11月7・8日(土・日)開催の第62回明治大学全国校友徳島大会への参加を、阿波踊りを披露しながらPRがされ、最後は校歌斉唱をして閉会となりました。以上代議員総会の報告とします。

昭和44年商学部卒

柏地域支部長 竹之内明

第61回明治大学全国 校友福井大会 参加記

第61回明治大学全国校友福井大会が、令和7年9月29日、福井市フニックス・プラザエルピス大ホールにて開催されました。今回の会場では、珍しく頑丈なパイプ椅子が用意され、参加者はその椅子に腰掛けました。後方の仕切幕の間からは、収納された可動式椅子が見え、チラシに「式典・懇親会会場」と記されていたことから、同一会場で懇親会も開催されることが理解できました。

定刻となり大会旗が入場しました。前例に倣い、旗手は学生服に

身を固めた元応援団の郡和義氏【昭和48年(1973年)卒】が務め、壇上にて大会旗を福井県の池田渉支部長へ手渡しました。大会旗は無事、所定の場所へと掲揚されました。その後、国家・校歌斉唱、物故校友への黙祷と続き、開会宣言が行われました。

続いて、稲城義幸大会実行委員長【昭和42年(1967年)卒】の歓迎挨拶、来賓・大学役職者・校友本部役員の紹介があり、北野大校友会会長、柳谷孝理理事長、上野正雄学長がそれぞれ挨拶されました。

来賓祝辞では、杉本達治福井県知事、西行茂福井市長、佐々木勝久鯖江市長よりご挨拶をいただきました。杉本知事からは、福井県が民間機関の評価において幸福度12年連続日本一であること、併せてデジタル庁の「幸せ実感」でも全国一位となったことが紹介されました。西行市長からは、「食」「歴史」の魅力とともに、住みよさランキング2025で全国一位となったことが報告されました。佐々木市長からは、明治大学創立者の一人である矢代操先生の出身地が鯖江市である

ること、市内に旧宅地跡が現存し文化遺産として保存されていること、さらに明治大学との連携協定により学術と地域社会への貢献が進められていることが紹介されました。

記念品として配布された拡大眼鏡は鯖江市からの提供で、チタン製フレームが特徴的な品でした(本製品は、10月26日開催のホームカミングデー物産展において、明治大学×鯖江市「オリジナルルーペ」として3,300円で販売)。

記念講演会はフニックス・プラザ小ホールにて開催され、「タイムカプセル一乗谷く発掘された風景と住民たち」と題し、昭和45年文学部卒、福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館特別館長の小野正敏氏が講演されました。城を中心とした武家文化については研究が進んでいる一方で、中世の一般住民の暮らしについては十分に解明されていないこと、一乗谷朝倉氏遺跡は織田信長による焼失後に人が住まなかったため、当時の生活を知らうえで極めて貴重な遺跡であることが説明されました。また、「中世学」という新たな研究分野が生まれる可能性があり、同遺跡がその基準となり得るとのお話

ありました。現在も地下約2メートルに遺跡が埋蔵されており、発掘調査は今後約50年間続く予定とのことでした。

懇親会では、「越前蟹」は漁解禁前のため提供されませんでした。越前おろしそば、へしこ、ソースカツ丼など福井の郷土料理が並びました。新鮮な魚介類の刺身や寿司は地酒と相性が良く、参加者に好評でした。アトラクションとしてチアダンスやお囃子が披露され、会場は和やかな雰囲気になりました。また、

明大祭の活動資金として現役学生が募金箱を持って会場を回り、目標額50万円を達成しました。

大会の締めくくりは、応援団によるエールと校歌斉唱で、3番まで歌い上げられました。

最後に、大会当日の福井新聞に全国校友福井大会の記事が全面広告として掲載されたことが紹介され、参加者にとって印象深い出来事となりました。(写真掲載)

昭和52年 法学部卒 山田研一

明治大学と福井県の絆

1981年、日本の近代が動き出した時代。
若き法学者 岸本隆雄・宮城浩蔵・矢代操の3人が立ち上げた「明治法律学校」が、いまの明治大学のはじまりです。
そして、その創立者の一人、矢代操は、現在の福井県福井市・旧福井藩の出身でした。
彼らの志は「権利自由、独立自治」という建学の精神として新々と現在の明治大学につながっています。

明治大学は、地域社会に関与した「福の拠点」として、教育、まちづくり、文化等、さまざまな分野で創立者出身地との連携を続けてきました。
創立150周年を迎える2031年に向けて、
大学が持つ「人」と「知恵」の力を、地域社会の未来に還元しながら
明治大学はこれからも「福へ」進み続けます。

明治大学創立者 矢代操について



矢代操 肖像
1852年4月20日に福井県福井市松本町の三男として生まれ、1869年に福井県立福井藩校の塾生となりました。その後、福井藩の藩校で学び、明治大学を卒業することになったとされています。
1881年に、岸本隆雄・宮城浩蔵とともに明治大学の前身「明治法律学校」を設立、明治大学に発展しました。
また、学校経営・教育の中心となり、1899年より明治大学副学長を務め、学問・教育に多大な貢献をしました。

矢代操ゆかりの地



福井県福井市にある矢代操旧宅跡
福井県福井市にある矢代操旧宅跡。明治大学が所有し、現在は「明治大学福井キャンパス」の一部として活用されています。

福井市との連携講座

2011年11月、明治大学は福井市と福井県との交流を促進するための協定を結び、さまざまな講座を実施しています。
2024年度には「明治大学福井キャンパス」の開設を実現しました。
2025年度には「福井県立大学」の開設を実現しています。(要検討)

(全3回) 福井市・福井県立大学内

- 第1回 福井市子ども美術館 本学員(福井市立美術館)
- 第2回 トランプ米大統領のリーダーシップスタイルとコミュニケーション戦略 福井県立大学(福井県立大学)
- 第3回 健康寿命の延伸を実現するために 福井県立大学(福井県立大学)

学生派遣プログラム

明治大学は福井県の地域振興への貢献を目的に「学生派遣プログラム」を実施しています。
2024年度は福井県福井市との連携事業として、福井県立大学の学生を福井県内各地に派遣し、福井県の発展に貢献しました。

明治大学の学生は、福井県の発展に貢献しています。

本日開催! 明治大学全国校友福井大会!

明治大学の校友が福井県を盛り上げます!

明治大学は2031年に創立150周年を迎えます~

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 TEL.03-3296-4545(代) <https://www.meiji.ac.jp/>

健康麻雀大会に参加

第5回柏地域支部の健康麻雀大会が、9月2日(火)に開催された。参加者は、最高齢の山内賢明さん(昭和30年卒)をはじめ、寒川さん、日山さん、今井さん、浦田さん、宮本さん、糸賀さん、そして加茂の2組8名である。

初参加の方もおられ、学生時代に毎日のように通った雀荘を思い出して、「何年ぶりだろう」と言いながら、牌を思い出しつつ、その手触りを楽しんだ。昔を思い出し、慣れようと次第に無口になり、真剣に手を作り、ポン、チーと声が出始めた。結果は初めてだと思いが、私が優勝した。

私は大学2年の時、下宿に呼び出されて麻雀を教えられ、毎日のように仲間に誘われた。スキー場に行ったときも遅くまで打ち、隣室から苦情を受けたこともある。就職先では、入社後しばらくして上司に誘われ、週1回程度、数年間付き合ひがあり、相当な授業料を払っていたかもしれない。その後、職場が変わって一切縁がなくなり、30年ほど、仕事を卒業するまで無縁だった。

リタイヤ後、しばらくして同年代の老人仲間との会で、健康麻雀を月1回ほど、10人前後で開催している。ルールには特に厳しく、賭けない、飲まないを原則とし、参加料をいただいて場代を払い、成績表を作成し、賞品を配ることにしている。

老人には、外へ出て人に会い話をし、手先を使い、頭で考えて判断し、決断することが大切である。フレイル予防には栄養、運動、触れ合いが必要だが、健康麻雀はそれらを兼ね備えており、良いとされている。

最近では、女性で麻雀を楽しむ人も増えている。さらに子どもにも麻雀を勧め、「頭脳スポーツ」として子どもたちを集め、指導している会もあるようだ。スマホだけを見て一人で遊ぶよりも、4人で相手の気持ちを考えてながらゲームをすることが必要かもしれない。これからも年齢にとらわれず、楽しく麻雀を続けていきたい。

昭和37年商学部卒 加茂治男

健康麻雀大会は毎年春と秋の2回、柏駅近くで開催されています。興味のある方は是非ご連絡下さい。

090 6930 0782(宮本)

千葉県西部支部 ゴルフコンペ

令和7年3月7日茨城県の霞台カントリークラブで、第3回明大校友会千葉県西部支部ゴルフコンペが開催されました。総勢30名が参加し、柏支部からは5名が参加しました。

石原敏和さんが5位、菊池輝幸さんが10位でした。西部支部の校友を深め、楽しい一日を過ごしました。年2回開催されますので、ゴルフをされる方は是非参加してください。



09022110577

昭和51年農学部卒 荒木康生
千葉県西部支部ゴルフコンペは毎年3月・9月の第一金曜日開催を予定していますが、令和7年9月5日(金)は天候不良のため、中止になりました。

明早ラグビー

令和7年12月7日(日)、国立競技場で開催された関東大学対抗戦、伝統の「明早戦」は25対19の僅差で明治大学が勝利し、5年ぶりの対抗戦優勝を果たしました。

柏地域支部からも7名の方が観戦されると聞いていましたが、私は在学中からの仲間とともに観戦しました。入場者は39,000名余りにのぼり、万単位の観衆が一体となって歌う両校の校歌は、他の試合では味わえない迫力がありました。

試合は互角の展開となりましたが、前半17分に早稲田大学が先制。その後、明治大学も巻き返し、前半を10対10で折り返しました。後半5分、明治大学がトライを決めて逆転し、その後も一進一退の攻防が続いたものの、早稲田大学に再逆転を許すことなくノーサイドを迎えました。

結局、明治大学は対抗戦優勝校として大学選手権のシード権を獲得しましたが、大学選手権では早稲田大学との再戦も十分に考えられます。今回の勝利はあくまで途中経過であり、最終目標は大学選手権優勝です。

今後とも大学日本一を目指し、健闘を続けてくれることを期待します。

昭和53年工学部卒 山田秋彦



●新入会員の紹介

令和7年7月以降に入会された会員を紹介します。お見知りおきの程、よろしく願い致します。

猪狩勲さん 昭53年商卒

日山敏雄さん 昭45年政経卒

●明治大学全国校友徳島大会

今年の全国校友大会は11月7・8日(土・日)に徳島で開催されます。



編集後記

この原稿はAIで校正しています。確かに読みやすくなりましたが、筆者が通常使わないと思われる言い回しも目立ち、再校正したところもありました。筆者・読者の感想をお聞かせ下さい。

全国校友大会に出席するには参加申し込みが必要です。手続きは「明治大学校友会」のホームページからできますが、執筆時点ではまだ徳島大会参加申し込み受付のページは未開設でした。参加をご希望の方は竹之内柏地域支部長までご連絡お願い致します。

04 7131 3080

主なイベント予定

●新春の集い

1月17日(土) World Kitchen GLOBAR
肉バル料理の店
☎090-6930-0782(宮本)

●健康麻雀の会

2月7日(土)
☎090-6930-0782(宮本)

■西部支部ゴルフコンペ

3月・9月の第一金曜日
☎090-2211-0577(荒木)

●柏地域支部総会

5月17日(日) ロイヤルガーデンホテル柏
南柏駅より送迎バスがあり
☎090-6930-0782(宮本)

○宝井講談修羅場塾

6月21日(日) お江戸両国亭
(両国駅西口徒歩5分) 木戸銭無料
☎04-7164-0610(佐々木)

■千葉県西部支部総会

6月27日(土) 11時～
市川市山崎製パン企業年金基金会館
☎04-7131-3080(竹之内)

■全国校友徳島大会

11月7・8日(土・日)
☎04-7131-3080(竹之内)